〇北海道地方の地震活動

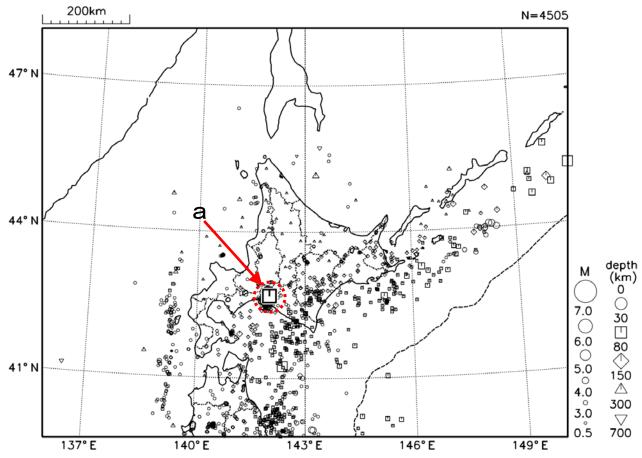


図 5 北海道地方の震央分布図 (2018年9月1日~9月30日、M≥0.5)

[概況]

- 9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は286回(8月は14回)であった。9月中の主な地震活動は次のとおりである。
- 6日03時07分に胆振地方中東部の深さ37kmでM6.7の地震(図5中のa)が発生し、北海道厚真町で震度7を観測したほか、北海道から関東地方の一部と新潟県にかけて震度6強~1を観測した。その後、北海道の胆振地方中東部では地震活動が活発な状態で推移し、一連の地震活動により最大震度5弱を観測した地震が1回、最大震度4を観測した地震が16回発生した。この地震活動により、死者41人、住家全壊394棟などの被害が生じた(10月5日18時00分現在、総務省消防庁による)。気象庁は今回の地震について、胆振地方東部を中心に顕著な被害が発生したことから、その名称を「平成30年北海道胆振東部地震」と定めた(p78~107参照)。